

序章



# 後期基本計画について

## 第1節 後期基本計画策定の趣旨

芦屋町では、平成23年3月に、町政において最も上位に位置づけられる総合的な計画として、「第5次芦屋町総合振興計画」を策定しました。

この総合振興計画の基本構想において「**魅力を活かし みんなでつくる 元気なあしや**」を町の将来像として掲げました。そのうえで、この将来像を実現するために、平成23年度から5か年を計画期間とする前期基本計画を策定し、さまざまな施策を展開してきました。

この前期基本計画が平成27年度をもって終了することから、前期基本計画策定時からの社会情勢の変化や各施策の進捗状況、達成状況の評価等を踏まえ、平成28年度から32年度までの5年間の後期基本計画を策定するものです。

この後期基本計画に基づき、将来像の実現に向け、計画的に取り組みを推進していきます。



— 将来像 —

**魅力を活かし  
みんなで作る 元気なあしや**

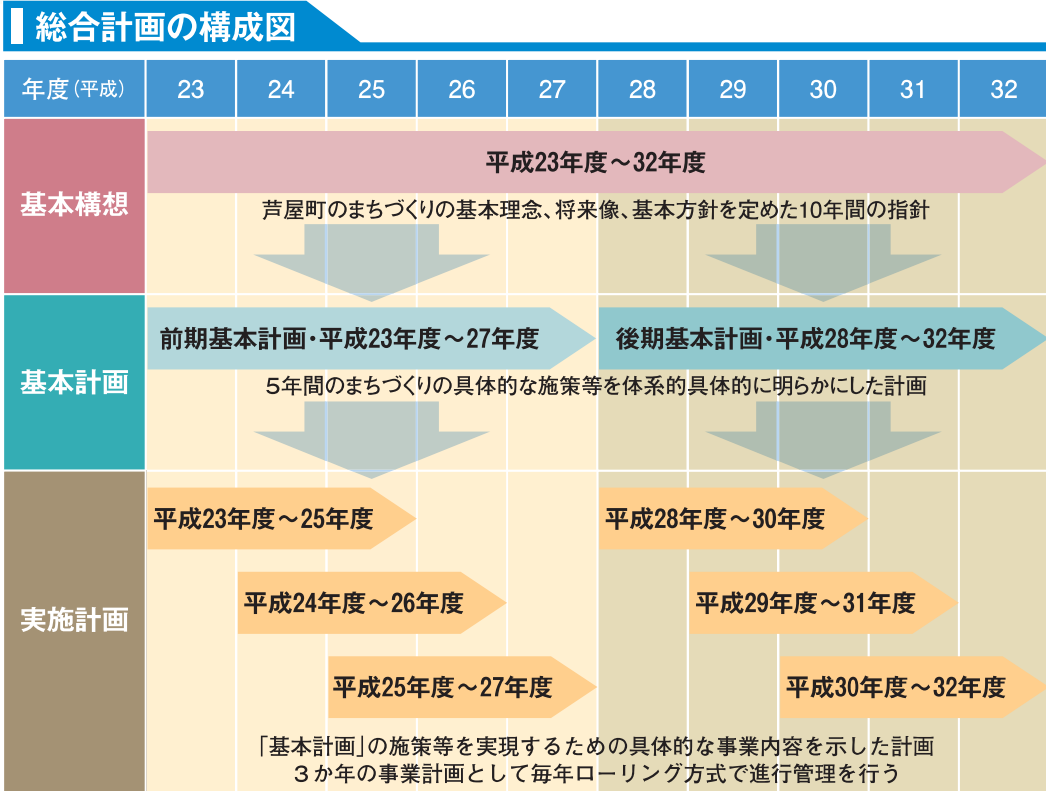
将来像に込める思い

**魅力を活かし…**

海や川などの自然、歴史・文化などの芦屋町の良さ、  
魅力をまちづくりに活用します。

**みんなで作る 元気なあしや…**

まちづくりの担い手である住民との協働のもと、  
活力ある元気なあしやをつくります。



◆基本構想

10年後の町の将来像や、将来像を実現するために町が行う取り組み目標、それを実現するために行う取り組みを、分野ごとに定めたものです。10年間の基本的な方針を示したものです。

◆基本計画

基本構想を実現するために、それぞれの分野ごとに行う主な取り組みを定めたものです。それぞれ達成目標を定め、社会情勢の変化に対応できるように、5年単位として、前期と後期で構成されています。

◆実施計画

基本計画に定めた取り組みを実現するための、より具体的な事業を示すものです。予算や達成目標を細かく定め、計画的に事業を行うためにつくる行政内部の計画です。期間は3年間とし毎年見直しを行っています。

## 第2節 後期基本計画の策定にあたって

後期基本計画は、次の方針に基づき、策定を行いました。また、これらの策定方針を実現するために、さまざまな取り組みを行いました。

### 後期基本計画策定方針

- ◆住民のみなさんとの協働による計画づくりをめざすため、できるだけ多くの方に関わっていただき、多くの意見を反映できるものとする。
- ◆これまでの5年間の取り組みを評価し、現状と課題をしっかりと見直す。
- ◆課題解決のため、今後の5年間でやるべきこと、やらなければいけないことを定め、「実行する計画」とする。
- ◆PDCAサイクル<sup>(\*)</sup>の確立をめざす。
- ◆「地方創生」をめざし、芦屋町の魅力を伸ばす取り組みを反映する。



### 後期基本計画策定の取り組み

- 若年層職員による人口対策の検討
- 住民意識調査（コミュニティ活動状況調査）
- 職員意識調査（職員アンケート）
- 中学生アンケート
- 職員プロジェクト
- 住民ワークショップ
- 関係団体との意見交換
- 審議会（各種団体の代表などで構成）
- パブリックコメント
- 住民説明会



## ■ 後期基本計画の重要ポイント

### ■ 前期基本計画から大きく変わったポイント

- 子育て支援 ⇒「児童福祉の充実」を「**子育て支援の充実**」に変更
- 観光 ⇒「住民参画型観光の推進」を「**地域資源を活かした観光の推進**」に変更
- 土地利用・住宅 ⇒「**移住・定住施策の推進**」を追加
- 生涯学習 ⇒「スポーツ活動の充実」を「**生涯スポーツの充実**」に変更
- 計画の実現にむけて ⇒「**北九州市との連携中枢都市圏構想の推進**」を追加

### ■ 後期計画のポイント

- 各機関・団体・行政各課間の「連携・ネットワーク」を強調
- 広域連携の推進
- 地方創生総合戦略との整合
- 情報共有のさらなる推進
- 住民参画による意見を積極的に反映
- 施策ごとの目標値を設定し、PDCAサイクル確立を意識



#### (\*) PDCAサイクルとは

マネジメントサイクルの典型例で、[Plan → Do → Check → Action] という、計画、実行、評価、改善・行動のサイクルのことをいいます。物事を進めるうえにおいて、計画と実行、結果の収集と評価検証を継続的に行い、その内容を改善しながら次の段階へ進めていくことをPDCAサイクルといいます。行政事務においても継続的に改善していくことが重要であり、このために取り入れられている仕組みのことです。

## 第3節 後期基本計画のまとめ方

後期基本計画では、政策分野別・基本施策別の「現状と課題」、「基本方向」、「主要施策」、「主要施策を達成させるための数値目標」を明確にしています。特に、主要施策毎に主要な数値目標を定め、目標達成のためにPDCAサイクルの確立に取り組んでいきます。

それぞれの考え方は次のとおりです。

### 現状と課題

基本構想で定めた「基本目標」について、芦屋町の特徴や現在の状況を分析するとともに、前期基本計画の達成状況を評価し、その課題を解決する手段や方法について示します。

### 基本方向

現況と課題を踏まえ、後期基本計画期間内の基本的な方針を示します。

### 主要施策

基本方向に基づく主な取り組みについて、その内容を具体的に示します。

### 主要施策を達成させるための数値目標

具体的な施策での取り組みの達成度合いを「指標」として設定し、平成32年度における目標値を示しています。

